

「共産党」の名前には

「戦争反対」「主権在民」つらぬいた歴史が体现されている

「すべての陣営が、大勢に順応して、右に左に移動してある中で、日本共産党だけは、創立以来、動かぬ一点を守りつづけてきた。それは北斗七星のように、それを見ることによって、自分がどのていど時勢に流されたか、自分がどれほど駄目な人間になってしまったかを計ることのできる尺度として、1926年(昭和元年)から1945年(昭和20年)まで、日本の知識人によって用いられてきた」

(鶴見俊輔・岩波新書『現代日本の思想』1956年刊)

日本共産党の創立は、1922年7月15日。

アジア侵略をくりかえす専制政治の国で、

どんな迫害にも屈せず、

「侵略戦争反対」「主権在民」の旗をかかげつづけ、

その主張はいまの憲法に実った。

未来への理想がこめられている

ローマ法王も、資本主義に警告

「資本主義は、経済組織の唯一妥当な経済モデルだとみなされるべきではない」「利潤の論理が支配的になると富める者と貧しい者の不均衡を悪化させ、地球に対する破滅的な搾取に導く」



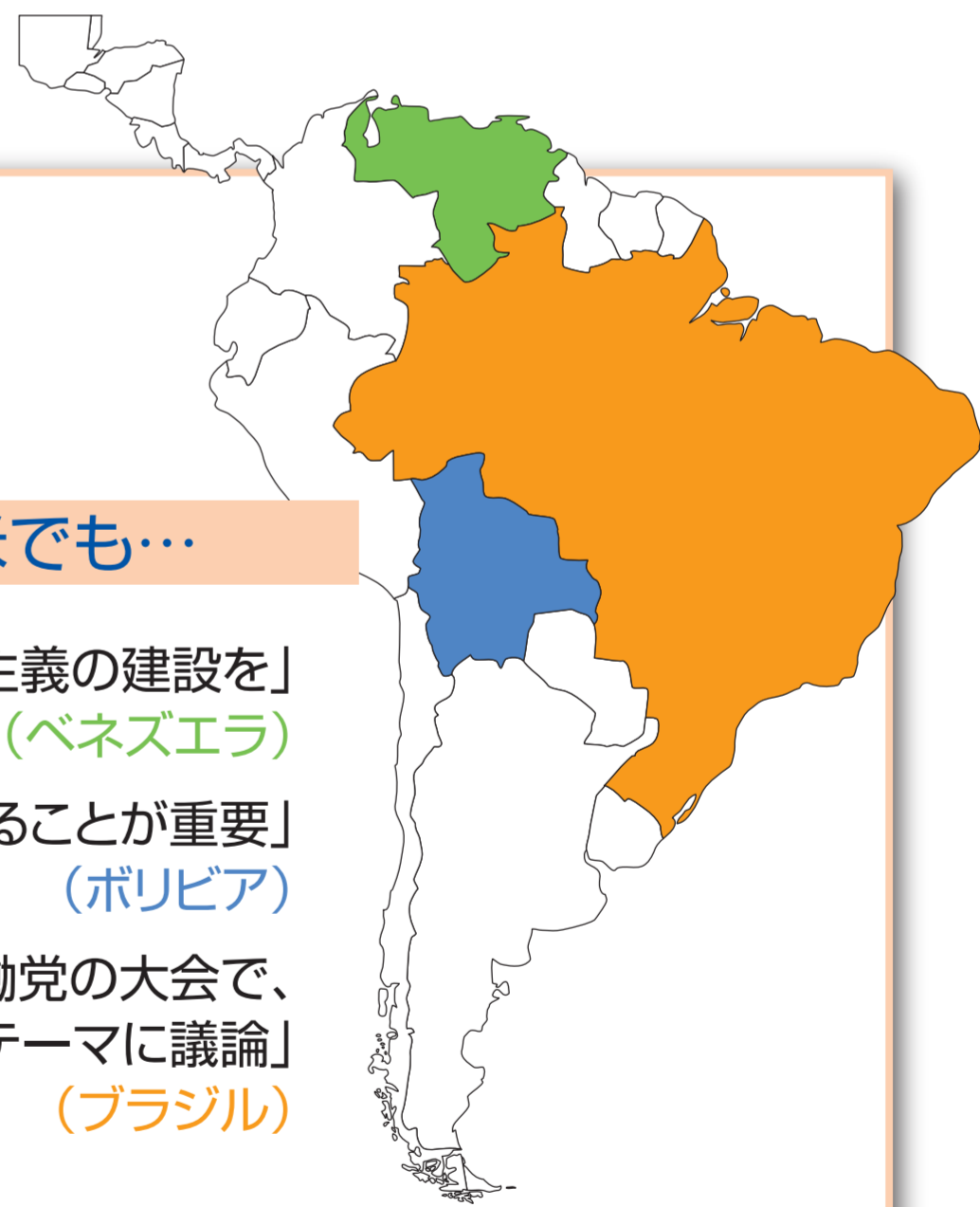
「原則としていっさいの強制のない、
国家権力そのものが不必要になる社会、
人間による人間の搾取もなく、抑圧も戦争もない、
真に平等で自由な人間関係からなる共同社会」(綱領)

いま中南米でも…

「ボリバル的社会主義の建設を」
(ベネズエラ)

「資本主義を一掃することが重要」
(ボリビア)

「与党労働党の大会で、
社会主義をテーマに議論」
(ブラジル)



米「タイム」誌も注目

★ アジア、世界でもっとも成功している非政権党の共産党。

★ 日本でもっとも近代的な政党。

★ 戦争反対の歴史は、終戦後多くの日本人の尊敬をかちとった。
いまなお日本政治で重きをなしている。

